

2017

あいち平和行進ニュース あるく

2017.6.7 (No.7) 発行：あいち平和行進共同連絡会 TEL: 052-932-3219 FAX:052-931-2651 愛知県原水協内
最新情報をチェック Blog: peacemarch-aichi.net

6月6日(火)

まとめ

- 名古屋市→清須市→北名古屋市コース 20km
- 行進参加 300人 ●沿道募金 34,491円
- ヒバクシャ国際署名 211筆 ●折り鶴 2,000羽

被爆者とともに 愛知県・名古屋市に申し入れ



名古屋市役所での出発集会には、市の職員、官庁関係の人たちも含め集いました。愛労連榎松議長は、核兵器禁止条約の会議に出席しない政府の立場は許せない、絶対に核兵器なくそうと話しました。また愛友会の堀さんは、署名を推進する「県民の会」を準備しているが、スケールの違う運動を作り上げよう。みなさんのこれまで以上の協力をお願いしたいと訴えるなどし、清須に向けて行進は出発しました。

教育長、議長が歓迎あいさつ —清須市

清須市では、市長代理の教育長と議長が揃って歓迎のあいさつを行い、市長メッセージとして2006年に平和都市宣言をしたことをきっかけに8月の平和月間、中学生を広島の式典に派遣するなどの平和行政を紹介しました。市長、議長からペナントと協賛金が通し行進者に手渡されました。被爆者の高井さんが緑区から駆け付け挨拶を行い、教育長、議長も参加し、行進は出発しました。



愛知県と名古屋市へも全国通し行進者とともに表敬訪問

愛知県と名古屋市、1時間程度の表敬訪問と要請のお願いを行いました。①行進への参加、賛同募金、ペナントなどのお願い、②原水爆禁止2017年世界大会への支持・賛同、広島、長崎両市の平和式典への出席、③「ヒバクシャ国際署名」への支持・賛同、④ヒバクシャ署名愛県民の会への参加 ⑤「被爆組写真」の購入ほか。双方とも、ヒバクシャ国際署名などへの明快な回答は全くなし。要請団からは、政令市の市長の中にも協力している「ヒバクシャ国際署名」に河村市長が署名をしないことについて、「政府の言うことに従うのではなく、国際的な流れをきちんと把握して考えてほしい。平和首長会議でも協力していくことが決議されている。ぜひ署名をしてもらえるように、市長に伝えてほしい」と訴えました。

しかし、愛知県の交渉冒頭では、担当者から、平和行進団の熱い思いを受け止めて、「愛知・名古屋 戦争に関する資料館」において、被爆体験DVDの上映を行うこと、そして中止していただく「収蔵資料展」を愛知県西三河県民事務所において、夏ごろに準備を進めている報告がありました。核兵器禁止条約実現に向けて自治体ぐるみで世論を高めるためにも、引き続き、愛知県、名古屋市をはじめ県下の自治体に対して、非核平和行政の申し入れを行っていくことが、重要になっています。

あま市から激励

——あま東部コース

あま東部コースには、大治町公民館前から 16 人、あま市甚目寺庁舎から 26 人、のべ 42 人が参加しました。

それぞれの出発集会では、町議・市議が共謀罪など現在の情勢を語り、連帯のエールを送りました。甚目寺庁舎では数年来恒例になっている激励が、加藤利明福祉部長はじめ課長を含む 12 人の職員の出迎えで行われ、加藤部長が激励の言葉を寄せました。

被爆二世の丹波真理さんは主催者の一人として、核兵器禁止条約の動きに「歴史は確実に動いている」「歴史を動かしているのは市民」と訴えました。



市長が新たに署名

——北名古屋市

原爆の火が灯る永遠の塔に着くと、北名古屋市からお茶の接待を受け、副市長からは歓迎のあいさつを受けました。また、市長が 19 番目に署名に応じてくれました。県内 2006 年の平和都市宣言をし、中学生、市民、職員を平和特使として、広島、長崎の式典へ派遣し平和の大切さを訴える機会にしていると平和行政の内容を紹介。世界大会の支持賛同、協賛金が手渡されました。



3日から11日まで歩きます

わかやま市民生協コープリレー 林 慶太

愛知の皆さん、はじめまして。わかやま市民生協の林と申します。はじめましてと書きましたが、確か 3 年前にも同じリレー行進者としてほぼ同じ日程で、愛知に来ています。さらに言うと約 25 年程前にも確か春日井と言う所だったと思いますが、リレー行進に来た事があります。何かと愛知の方々とはご縁があると思っております。



わかやま市民生協では、平和の取り組みとして県内平和行進はもちろんのこと平和募金、かつては NPT 署名も行いましたし、ヒロシマ被爆ピアノコンサートの開催なども行い、がんばっています。

わかやまでは「ごはんを食べるように平和を語ろう」と訴えてきました。北朝鮮やテロの問題など今ほど戦争という言葉が実感を含めて発せられているときはなかったと思います。

日常の中で平和を意識する大切さを愛知の皆さんと共有し、多くの人々に伝えていけたらと思い今回の行進に参加しています。

いいね！ 平和行進って

参加者のひとこと

- ◆ある会社の女性従業員さんが「せめてこれだけでも」と敷地部分を行進と並んで歩いてくれた。こういう歩き方もあるんだと納得した。
- ◆今年で2回目の参加ですが年齢70歳をすぎても元気に参加できたのでとてもうれしく感じました。そして桜丘の生徒の受け方もカンゲキと気持ちも若くなりました。ほんとうにありがとう。
- ◆平和を願ってもなかなか行動を起こすことはむずかしいと思いますが、初めて友達の連絡もあり参加させていただきました。(高校の近所に住む方)
- ◆桜丘高校での歓迎を受けるのは10回目くらいになりますが毎年感動します。
- ◆毎年平和行進に参加しています。元気をもらっています(知多市I)
- ◆言葉の力が多ければ多い程平和につながると思います。
- ◆核兵器禁止条約への採決の場に姿のない日本政府。我々大人は若い世代に何を残すべきなのか・・・。今多くの大人が胸を張って語るべき言葉を持ち合わせているだろうか・・・。(Coop Aichi)
- ◆父が被爆体験を語り続け、平和行進にも参加を続けて生きてきたのを私はずっとそばで見してきました。父が亡くなって7年になります。しかし、父は私の心の中で生きています。父を忘れないように心に記憶を残すつもりでタペストリーを作り、私が出かけるときはいつももっていきます。長崎原爆のプルトニウム爆弾を作ったハンフォードに原子炉がありコンクリートでおおわれています(2005年 ニューヨーク行動で見学)ハンフォードの核施設工場の近くで農業を営むトムベリーが「核兵器がなくなると限りヒバクシャは殺されたままだ」と言いました。これ以上ヒバクシャをつくらぬよう殺され続けぬよう声をあげ続けていきましょう(静岡県I)
- ◆毎年平和のために、このように行進を行っていることを今年初めて知りました。今回参加してみて、こんなにも長い道のりを毎年行って平和の大切さをひしひしと伝えようとしているんだなと感じました(Y)
- ◆久々にギターをひきながら歩きました。あつくもなく、すがすがしく平和をうったえられたかな(西三河青年合唱団I)
- ◆毎年(ここ10年は)参加させていただいて、うたごえの仲間と歌いながらがんばって歩いてきました。今年は伴奏者がいないなか無伴奏でうまくうたえ
- いで声を張り上げていましたが、名南会の若者さんと福保労の若者さんと知り合い一緒に歌って歩くことができ本当に楽しくそして、これからが明るいと感じながら歩くことができました!(蒲郡うたごえ会みかんS)
- ◆初めての参加です。暑い日でしたがみなさんと平和を訴えながら一緒に行進できてよかったです。学生時代に参加していた時のことをなつかしく思い出しました。
- ◆1年の4分の1を平和行進だなんて、こんな平和活動世界でもないですね。それが60年も続けてやっている。すごいですね。(うたごえK)
- ◆今年も先導カーで行進とははなればなれで、寂しいなあと思いきや、みなさん元気、元気。ペースがはやくておいつかれる感じで、今年はいっしょに行進している気分を味わいました(安城市 M)
- ◆今日は雨の心配はありませんでしたが、風が強くて歩くのが大変な時もありました。みなさまさんに励まされ、うたごえやコールがあると疲れを感じずに歩くことができます。三河の方たちはとても親切で嬉しかったです。夕方のごちそうに感激しました(一宮H)
- ◆新婦人刈谷支部の鈴木です。今年も昼食で行進者の方を歓迎させていただきました。準備を楽しくやる事ができ団結がますます強くなった気がします。来年もぜひ刈谷に来てください。
- ◆久々に参加しました。天気に恵まれ楽しく歩くことができました。途中で小学生が飛び入りで歩いてくれました。少しでも感じてくれたならと思います。参加者の年齢がだいぶ高くなっています。若い人に続けていけたらと思います。(N)
- ◆元依佐美基地が博物館になっているのを初めて知りました。また見に来たいです。
- ◆新婦人刈谷支部は平和行進のために“ピースウェーブ戦争はイヤだゾー”のストラップを作りみんなにカンパを訴えました。集会のまとめの式で活動の表彰賞を頂きとても嬉しくやってよかったねーとみんな喜びました(I)
- ◆刈谷行進の指揮者を3年連続させてもらいました。核兵器廃絶求め、毎年行いたいと思います(刈谷 新村)
- ◆たのしかったけどつかれました。へいわわだいじだとおもいました。(A)
- ◆今年も家族4人で参加できて大変うれしい思いです。平和は我が家のLife workです。Love and Peace for me,for us,for you,for world!

◆車の窓を開けて手を振ってくれる人が何人もいて嬉しかった。太田川を過ぎて下校時間と重なり、帰ってくる小学生の集団がどの子どもニコニコと手を振り挨拶を返してくれる。大きくなったらこのように皆で意思表示できると学んだことだろう。たくさん子ども達と会えてよかった。

◆楽しく平和を祈りながら行進できました。70年戦争がありませんでしたが100年たってもないといいな一。

◆知多市から東海市に今回はアナ（アナウンサー）で

参加しました。カラットした暑さで気持ち良く、沿道からも好意的に受け止めていただいたように思いました。継続は力！ガンバロー！（D）

◆下校中の小学生が手を振ってくれた。家の中から見ている人もいた。みんなに見える形でアピールするのは大切だと思った（東海市 S）

◆この春男の子の孫が生まれました。絶対に戦争にならないように、この子が戦争にまきこまれないように、今私達ががんばります（半田市 A）

カンパ隊奮闘中！ ～大久保敏治さんの募金隊日記より

6/3 ◆知立は外国人が多いところ、知立団地は外国人が半分以上を占めると言います、外国人にも積極的に声掛けし28筆の署名を頂きました。



◆私は被爆2世、母親と兄弟でいところを探しに長崎に行き黒い雨にあたるが被爆者とは認められなかった。3人ともすでに亡くなった、兄は白血病で原爆のせいだ。私は幸いにも健康で会社で健康診断も受けているので大丈夫。署名と家に戻って募金。

◆表に出てきて「うるさくてかなわん、北朝鮮に行きたくはない。そんなことやって何になるのか、自己満足としか思えない」という人がいた。北朝鮮はもちろんけしからんと思っている、核兵器の怖さを多くの人に知ってもらうためにやっていますなど話し、署名はしてもらえなかったが怒りは納めてくれた。（宣伝カーや行進で訴えてもこんな反発を持っている人もいる、1人でも納得してくれたかどうか分からないが怒りは収まったと思います、こんなことも募金隊はやっていますぜひ募金隊にも参加してほしいと思います。）

6/4 ◆朝、JRの人身事故で電車へ乗ったらストップ、1時間以上の遅れ、着いたら出発集会終了直前

で募金隊は保福労の女性達7人と県内通しと私。

◆若い男性、自転車の後ろに小さな子供をのせて。最近嫌な世の中になってきている、「戦争につながることは小さい内につぶしておかないと大変なことになる」頑張ってくださいと署名。

◆年配の女性、（共謀罪などについて？）「あんな法律いかんわねー！」「やめてほしいわ！！」と署名してくれた。

◆玄関先に出てみていた年配の男性、待ち構えていたように署名。

6/5 ◆愛知県に入って6日目でやっと沿道にビラ・署名用紙・募金袋を



事前配布してあるコースでした。募金袋は11枚回収できました。

◆今年も74歳のカンパ隊が元気に走り回って大活躍、本人は事前に「今年はいんまりやれないかも」と言っていましたし、周りも無理をしないでと言っていました。

◆不動産屋さんのお客さんの中に入って説明して来いと言われ署名を頂きました。◆銀行前に立っていた女子行員の方に「工作中では？」と聞いたところ、「この署名が一番大事だがね」と言われた。

会場で集めている「ヒバクシャ国際署名」にご協力をお願いします

本日：6月7日（水）のコース

- ①津島市 → 愛西市 → 稲沢市 津島市役所 (8:30-9:00) → 愛西市佐織公民館 (10:00-10:30)
→ 稲沢市新平和支所 (昼食 12:00-12:50) → 稲沢市役所 (15:00-15:30)
→ JR 稲沢駅ロータリー (17:00-17:30)